

Smoke Barrier

スモークバリア



頭上の安心・安全を守る 災害に強い防煙垂壁『スモークバリア』



火災時において、有害な煙の拡散を防いでくれるのが、防煙垂壁です。耐久性と、室内に圧迫感を与えないことを考慮し、透明なガラス板が使用されることが多くなっています。

しかし、ガラス板の防煙垂壁は、地震時には危険な落下物となる可能性があります。

そこで、防煙垂壁としての機能を最大限に引き出しつつ、地震時の危険性を排除すべく開発されたのが、『スモークバリア』です。

現状の問題点を全て改善した防煙垂壁「スモークバリア」

軽量

特殊繊維・特殊フレーム仕様の為、ガラスと比べて非常に軽量です。

割れない

特殊繊維の為、割れ・飛散が無く、2次災害を防ぎます。

落ちない

新開発をしたフレーム構造(特許出願中)により、安全性に優れ施工性も改善しました。

歪まない

業界初0.3mm厚で、歪みを防止しました。

帯電しづらい

従来品より帯電しづらくなりました。ホコリの付着を低減します。

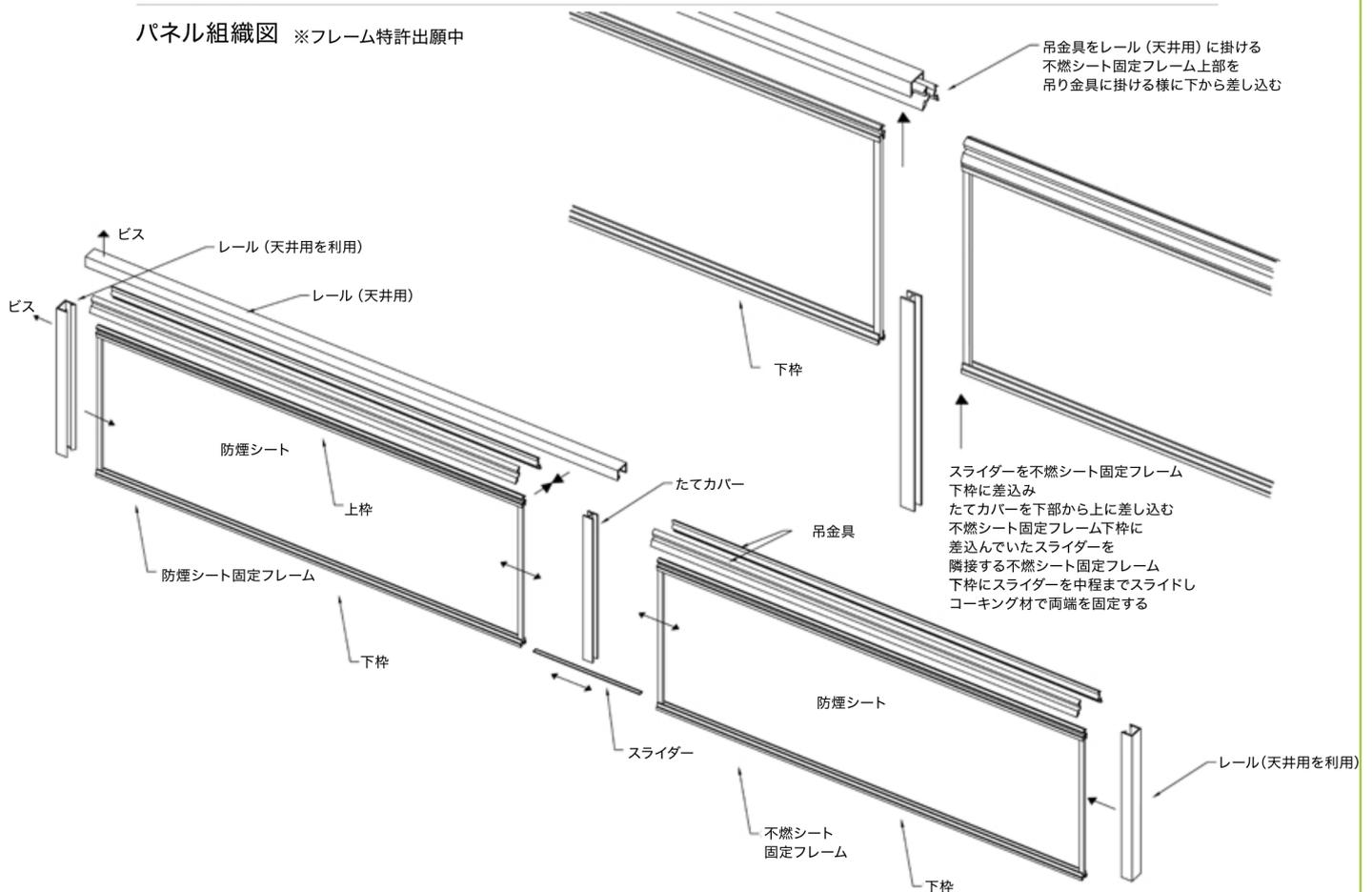


規格サイズ (Rサイズの場合、最小半径25mRまで対応)

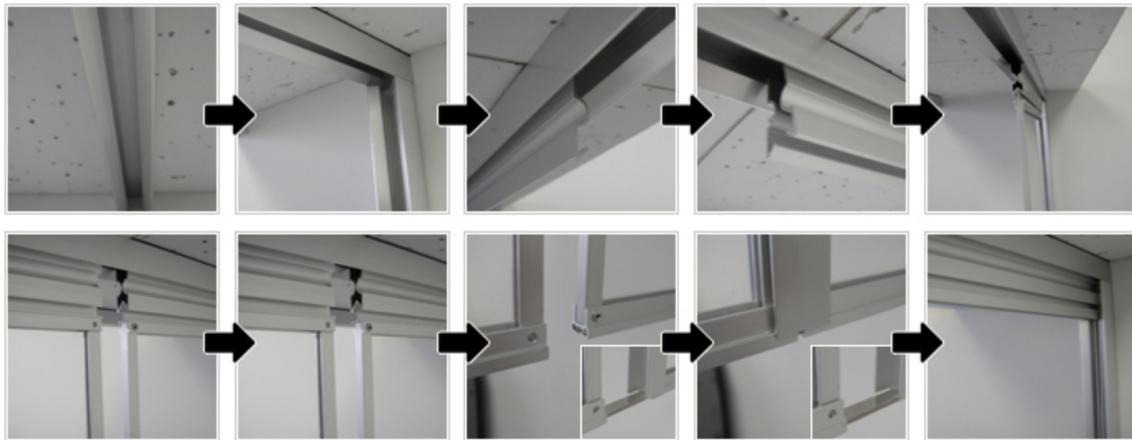
H \ W	500mm	1,000mm	1,500mm
H200~1,000	○	○	○
H1,001~1,500	○	○	対応不可

製品仕様

パネル組織図 ※フレーム特許出願中



取付手順



仕様

不燃シートの仕様

材料構成	樹脂含浸ガラス繊維織物
厚み	0.3mm
質量	500g/m ²
全光線透過率	90.0%以上
不燃性能(建築基準法)	不燃認定取得済(認定番号 NM-3409) (明電ケミカル株式会社)

不燃シート性防煙垂壁『スモークバリア』と板ガラス製防煙垂壁の比較

全厚	スモークバリア(10.9mm)	板ガラス(6.8mm)
質量(500mm×1,500mm)	約1kg(約13分の1)	13.2kg
全光線透過率	90.0%以上	100%
工法	乾式工法	湿式工法
	組立て式	コーキング留め

※表面は傷つきやすくなっております。鋭利な金属等の硬いもので摩擦しないでください。

※強い衝撃を与えると破損します。また、折り曲げるなどの行為もご遠慮ください。

※パネル本体は四角形が基本です。施工の都合で、変形する必要がある場合はご相談ください。

※廃棄は、廃棄物処理法や各都道府県が定めた条例に従って行ってください。また、処理を委託する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者にご依頼ください。

主な事例

千葉県 食品スーパー新設工事

